

三菱UFJリサーチ&コンサルティング

アジア経済概況（2008年12月）

【目次】

．中華圏・韓国

- 1．中国経済の概況・・・景気は一段と減速 ... p.1
- 2．中国の主要指標解説：前年比二桁減と大幅に減少した輸入 ... p.3
- 3．台湾経済の概況・・・景気は一段と減速 ... p.4
- 4．韓国経済の概況・・・景気は一段と減速も金融市場の悪化は一服 ... p.5

．ASEAN・インド

- 1．タイ経済の概況・・・景気は大幅に減速 ... p.6
- 2．インドネシア経済の概況・・・景気減速感が強まる ... p.7
- 3．マレーシア・フィリピン・シンガポールの主要経済指標 ... p.8
- 4．ベトナム経済の概況・・・2008年は6.2%成長に減速 ... p.9
- 5．インド経済の概況・・・景気は一段と減速 ... p.10

．アジア通貨・株価動向 ... p.11



三菱UFJリサーチ&コンサルティング

調査部

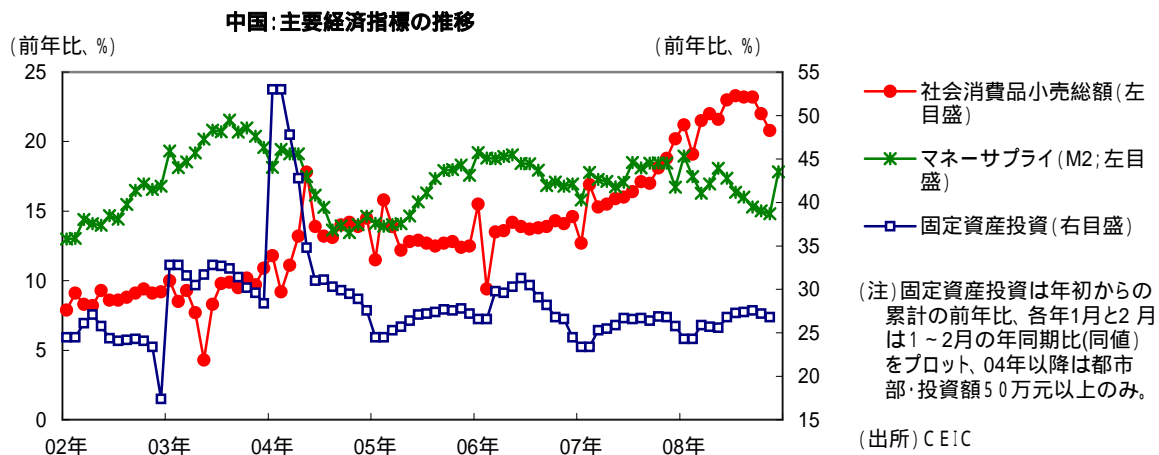
【お問い合わせ先】海外経済班

野田 (mariko.noda@murc.jp)

. 中華圏・韓国

1 . 中国経済の概況

- ・ 景気は一段と減速している。1～11月期の固定資産投資（都市部・50万元以上、名目）は前年比26.8%増と高水準ながらも1～10月期の同27.2%増から0.4%ポイント低下。1～9月期の同27.6%増をピークに鈍化傾向が続いている。中でも不動産関連の投資は同25.7%増と前期から1.9%ポイントと大幅に鈍化している。社会消費品小売総額も11月は名目ベースでは前年比20.8%増と前月（同22.0%増）から1.2%ポイント鈍化している。消費者物価上昇率を控除した実質ベースでは同18.4%増と依然として堅調に推移しているが、自動車販売は11月、12月と2カ月連続で前年比二桁減に落ち込んでおり、消費の基調に変化が見られる。
- ・ 輸出は11月に前年比2.2%減と2002年2月以来の前年比マイナスとなった後、12月も同2.8%減と不振が続いている。また輸入も輸出の変調を受け11月前年比18.0%減、12月同21.3%減と大幅な減少が続いている（直近のピークである2008年7月と比べた減少幅は輸出が255億ドル、輸入が392ドルと両者の減少幅はほぼ同程度）。この結果、2008年通年の貿易黒字は2973億ドルに拡大した。
- ・ 11月の消費者物価上昇率は、食品価格の一段の沈静化を背景に前年比2.4%と前月（同4.0%）から大幅に低下した。生産者物価上昇率は前年比2.0%に低下した。一次産品価格の下落に加えて景気減速を反映したものと見られる。
- ・ 世界的な金融危機の影響から国内経済が失速する事態を回避するため、中国人民銀行（中銀）が12月22日、9月中旬以降5回目となる利下げ（貸出金利1年物：5.58% 5.31%）を発表したほか、政府も輸出産業支援のための増値税還付率の引き上げや雇用確保のための企業支援策などを矢継ぎ早に講じている。こうした金融・財政両面からの景気テコ入れ策を受けて12月のマネーサプライ（M2）伸び率は前年比17.8%と大幅に持ち直している。



【中国・香港の主要経済指標】

			2006年	2007年	2008年	08/1Q	08/2Q	08/3Q	08/4Q	08/9月	08/10月	08/11月	08/12月	
中国	GDP	実質GDP成長率 (累計ベース)	前年比%			10.6	10.1	9.0						
		名目GDP成長率 (累計ベース)	前年比%	11.6	13.0	10.6	10.4	9.9						
	消費	社会消費品小売総額	前年比%	13.7	16.7	20.6	22.2	23.2		23.2	22.0	20.8		
		うち市	前年比%	14.3	17.2	21.2	22.9	23.9		23.9	22.1	20.3		
		うち県	前年比%	13.3	17.3	21.2	23.1	24.5		24.3	23.5	23.5		
		うち県以下	前年比%	12.3	15.0	18.3	19.5	20.3		20.4	21.1	20.9		
		自動車販売台数	前年比%	24.8	22.3	6.6	21.8	15.4	1.9	8.1	2.8	3.4	14.5	11.6
		うち乗用車(セダン、SUV他)	前年比%	29.6	22.3	7.1	20.4	13.7	0.5	4.0	1.5	8.4	10.3	8.0
		消費者自信指数	期中平均	94.7	96.5	94.8	94.1	93.9		93.4	92.4	90.2		
	消費者期待指数	期中平均	97.2	99.1	97.5	96.7	96.2		95.6	94.2	90.8			
投資	固定資産投資(都市部・50万円以上;累計ベース)	前年比%	24.5	25.8	25.9	26.8	27.6		27.6	27.2	26.8			
	うち不動産・居住用建物	前年比%	26.8	30.3	34.3	35.1	29.0		29.0	27.6	25.7			
	うち国内企業	前年比%	25.0	26.1	27.0	27.6	28.6		28.6	28.3	28.0			
	うち製造業	前年比%	29.4	34.8	31.9	31.4	33.4		33.4	32.8	32.2			
	うち鉄鋼	前年比%	2.5	12.2	22.4	23.0	29.2		29.2	26.4	27.1			
	うち輸送機械	前年比%	25.2	38.5	48.0	45.6	43.6		43.6	44.5	44.0			
	うち電気機械	前年比%	45.6	44.9	45.0	44.5	45.2		45.2	47.0	47.8			
	うち情報通信機器	前年比%	38.7	24.3	8.5	11.7	16.7		16.7	17.9	18.5			
	直接投資契約件数(累計ベース)	前年比%	5.8	8.7	25.3	22.2	26.3		26.3	26.2	27.5			
	直接投資実行額(累計ベース)	前年比%	0.4	14.9	10.6	61.2	45.6	39.8	10.6	39.8	35.1	26.3	10.6	
不動産景気指数	期中平均	102.5	103.9	105.1	103.5	101.8		101.2	99.7	98.5				
貿易 及び 外貨 準備	貿易収支	10億ドル	177.5	262.0	297.3	41.4	58.2	83.3	114.3	29.4	35.2	40.1	39.0	
	輸出(ドルベース)	前年比%	27.2	25.7	17.3	21.4	22.4	23.0	4.3	21.3	19.1	2.2	2.8	
	輸入(ドルベース)	前年比%	19.9	20.8	18.4	28.6	32.4	25.7	8.9	20.9	15.4	18.0	21.3	
	対米貿易収支	10億ドル	144.3	162.9	170.8	33.2	42.1	51.5	44.1	17.6	17.4	14.2	12.4	
	対日貿易収支	10億ドル	24.0	31.8	34.6	8.3	10.9	11.8	3.6	3.2	2.6	0.4	0.6	
	外貨準備	期末10億ドル	1066.3	1528.2	1946.0	1682.2	1808.8	1905.6	1946.0	1905.6	1879.7	1884.7	1946.0	
生産	鉱工業付加価値額	前年比%	16.2	16.0	16.6	15.9	13.0		11.4	8.2	5.4			
	うち国有企業	前年比%	12.1	12.2	12.9	12.1	9.6		7.4	4.5	0.7			
	うち株式企業	前年比%	17.4	17.8	19.2	18.1	15.1		13.2	9.2	6.1			
	うち外商・港台企業	前年比%	16.7	14.9	14.5	13.8	9.9		8.2	5.0	1.5			
	在庫額	前年比%	18.5	n.a.	n.a.	25.2	28.7		n.a.	n.a.	26.2			
	うち鉱物	前年比%	37.6	n.a.	n.a.	16.9	25.9		n.a.	n.a.	41.8			
	うち素材	前年比%	19.6	n.a.	n.a.	29.1	39.0		n.a.	n.a.	31.1			
	うち機械	前年比%	15.6	n.a.	n.a.	26.2	22.8		n.a.	n.a.	22.3			
発電量	前年比%	14.7	15.7	16.0	11.9	6.7		4.8	3.0	7.8				
所得 雇用	都市一人当たり所得(累計ベース)	前年比%	12.4	17.2	8.1	11.6	12.1							
	鉱工業雇用者数	前年比%	8.3	n.a.	n.a.	6.6	6.7		n.a.	n.a.	5.7			
	労働力市場求人倍率	期末	0.96	0.98	0.98	0.98	0.97							
	第二次産業/全産業求人比率	期末%	33.0	37.1	39.4	38.2	38.0							
物価	消費者物価指数	前年比%	1.5	4.8	8.0	7.8	5.3		4.6	4.0	2.4			
	うち食品	前年比%	2.3	12.4	21.0	19.8	11.5		9.7	8.5	5.9			
	うち家庭設備・家庭用品	前年比%	1.2	2.0	2.2	2.8	3.2		3.2	3.4	3.1			
	生産者物価指数	前年比%	3.0	3.1	6.9	8.4	9.7		9.1	6.6	2.0			
金融	マネーサプライ(M2)	前年比%	16.9	16.7	17.8	16.3	17.4	15.3	17.8	15.3	15.0	14.8	17.8	
	インターバンク金利(翌日物)	期中平均%	1.86	2.13	2.31	2.11	2.56	2.62	1.92	2.72	2.50	2.14	1.13	
	株価指数(上海総合)	期末	2,675	5,262	1,821	3,473	2,736	2,294	1,821	2,294	1,729	1,871	1,821	
	為替レート(元/ドル)	期中平均	7.96	7.58	6.93	7.11	6.93	6.84	6.84	6.83	6.83	6.85	6.84	
	為替レート(円/元)	期中平均	14.6	15.5	14.8	14.5	15.2	15.6	13.9	15.3	14.4	13.9	13.5	
香港	GDP	実質GDP成長率	前年比%	7.0	6.4	7.3	4.2	1.7						
		うち民間消費	前年比%	6.0	7.8	7.9	3.2	0.2						
		うち固定資本形成	前年比%	7.0	4.2	9.9	3.5	3.0						
	名目GDP成長率	前年比%	6.7	9.5	9.8	6.4	3.8							
	消費	小売販売数量指数	前年比%	5.6	10.4	11.2	7.1	4.0		2.0	4.2	2.7		
		不動産	不動産価格指数	前年比%	0.7	11.7	29.5	25.6	18.5		15.8	5.3	8.6	
			うち家屋160㎡超(香港島)	前年比%	5.4	21.8	44.5	36.3	17.3		29.0	2.7	22.8	
	不動産販売取引件数(香港域内)	前年比%	20.2	49.8	58.3	9.1	36.1		30.6	58.1	79.3			
	貿易	貿易収支	10億HKドル	138.8	183.2	51.4	67.6	48.4		16.0	14.3	8.2		
		輸出(香港ドルベース)	前年比%	9.3	9.3	10.5	7.9	5.5		3.6	9.4	5.3		
輸入(香港ドルベース)		前年比%	11.5	10.5	11.6	9.2	6.8		3.9	11.3	7.9			
物価	消費者物価指数	前年比%	2.0	2.0	4.6	5.7	4.6		3.1	1.8	3.1			
金融	マネーサプライ(M3)	期末%	15.5	20.6	13.5	5.7	1.9		1.9	6.0	3.5			
	ハンセン指数	期末%	19,965	27,813	14,387	22,849	22,102	18,016	14,387	18,016	13,969	13,888	14,387	

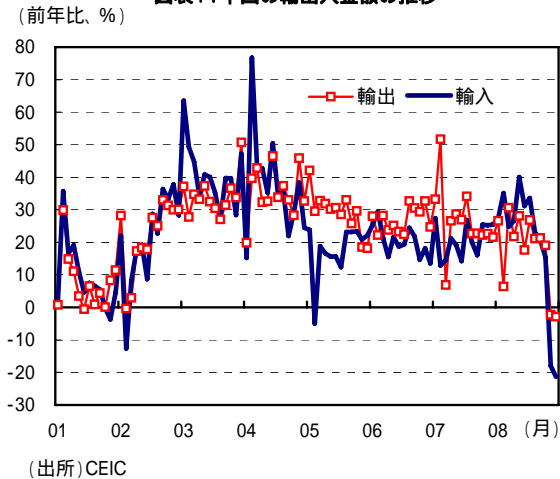
(出所) CEIC 他 (注) 直投実行額は05年から金融分野への投資も含むベース。

2. 中国の主要指標解説：前年比二桁と大幅に減少した輸入

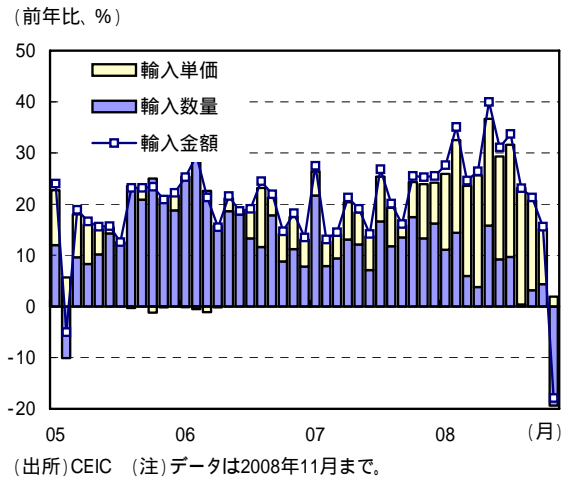
11月以降、輸出が前年比マイナスに転じたことが中国経済の変調を象徴するものとして大きく取り上げられている。しかし、実際には輸入がそれ以上に大幅に減少している(図表1)。貿易指数の動向を見ると、2008年前半は原油価格の高騰など輸入単価の高騰の影響で輸入数量は絞られていたものの、輸入金額自体は前年比3割増のペースでの増加が続いていた。しかし、11月になると輸入単価が前年比1.9%増と落ち着く一方で輸入数量が同19.4%減と急減し、輸入金額は前年比二桁のマイナスとなっている(図表2)。12月の貿易指数は未発表だがほぼ同じような状況と見られる。

またデータが発表されている11月までの品目別の内訳を見ると部品・資材を含む工業製品の輸入が急減しており、輸出の変調がそのまま輸入に反映されたと見られる(図表3)。この煽りを食ったのが台湾や韓国、ASEANなどの近隣諸国で、対中輸出は軒並み前年比2割から4割の減少となっている(図表4)。「世界の工場」といわれる中国の出荷(=輸出)停滞が近隣アジア諸国の経済を直撃した格好である。

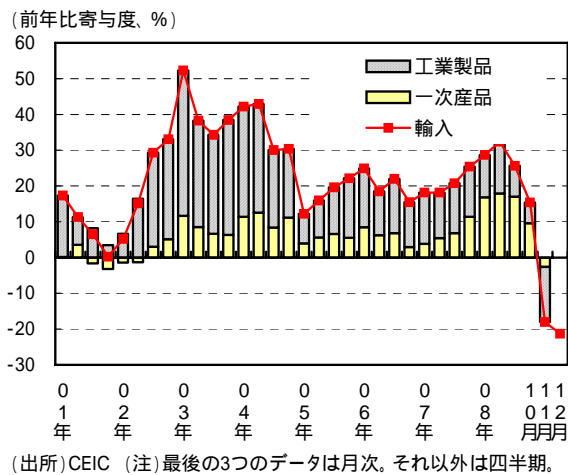
図表1. 中国の輸出入金額の推移



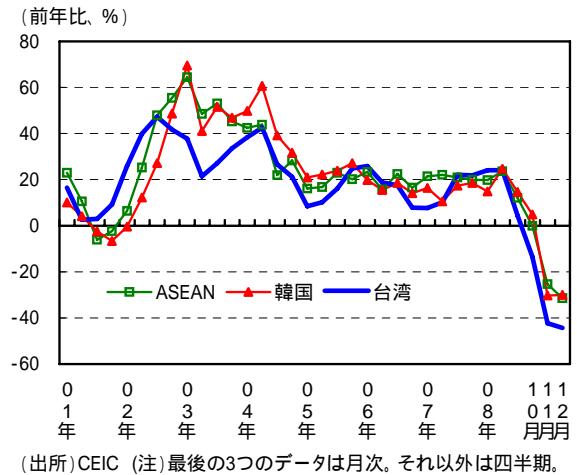
図表2. 中国の輸入数量・単価の推移



図表3. 品目別輸入(金額)増加寄与度の推移



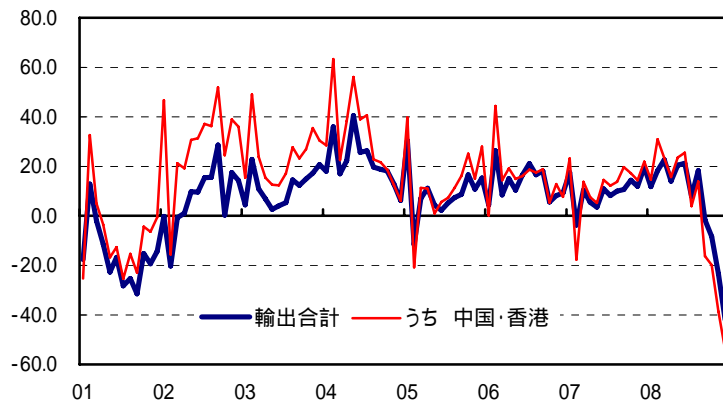
図表4. 主要相手国別の輸入の推移



3. 台湾経済の概況

- ・ 景気は一段と減速している。12月の輸出は前年比41.9%減と大幅な減少となった。これは輸出の3割超を占める中国・香港向け輸出が前年比54.0%減となったことが主因だがASEAN向け(同46.0%減)、欧州向け(同29.5%減)、米国向け(同23.5%減)、日本向け(同21.9%減)と主要市場のいずれにおいても大幅な減少となった。こうした輸出の不振を反映して11月の生産は前年比28.4%減とさらに減少幅が拡大。11月の失業率が4.6%に上昇するなど雇用環境の悪化から消費も低迷している。一方、消費者物価上昇率は景気の一段の減速を受けて12月には前年比1.2%にまで低下している。
- ・ こうした中で台湾中銀は1月7日に開催された臨時の理事会で12月12日に続き、昨年9月以降6回目となる政策金利の引下げ(2.0% 1.5%)を決めた。

(前年比、%) **台湾:輸出の推移**



(出所)CEIC

台湾の主要経済指標

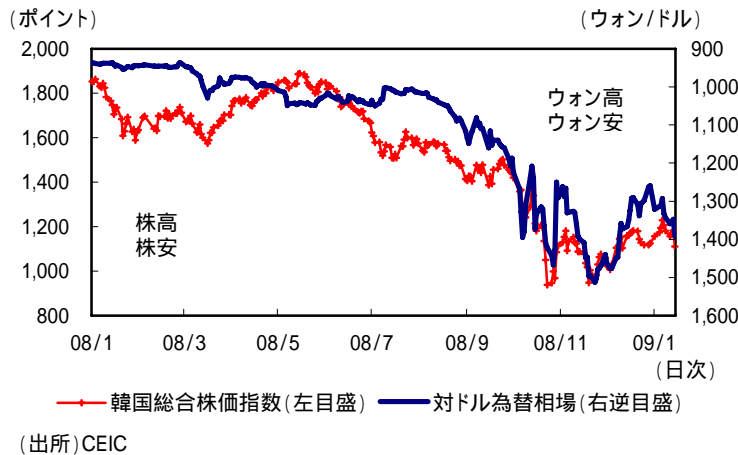
		2006年	2007年	2008年	08/1Q	2Q	3Q	4Q	08/9月	08/10月	08/11月	08/12月
GDP (yoy)	実質GDP	4.8	5.7		6.2	4.6	1.0					
	うち民間消費	1.8	2.3		2.1	0.5	2.0					
	うち総固定資本形成 (うち民間企業)	0.9	1.9		3.7	8.0	10.7					
生産	鉱工業生産(yoy)	4.7	7.8		12.3	6.8	0.4		1.2	12.6	28.4	
貿易及び 対外 関連	貿易収支(10億ドル)	21.3	27.4	14.8	3.3	4.7	0.5	6.4	0.8	3.0	1.5	1.9
	輸出(yoy)	12.9	10.1	3.6	17.5	18.6	8.0	24.7	1.6	8.3	23.3	41.9
	輸出受注(yoy)	16.7	15.5		15.7	13.1	4.6		2.8	5.6	28.5	
	輸入(yoy)	11.0	8.2	9.8	26.0	19.2	20.1	22.7	10.3	7.2	13.2	44.6
	経常収支(10億ドル)	26.3	33.0		8.7							
	外貨準備高(10億ドル)	266	270	292	287	291	281	292	281	278	281	292
雇用	失業率(季調値)	3.9	3.9		3.9	3.9	4.0		4.1	4.3	4.6	
物価	消費者物価(yoy)	0.6	1.8	3.5	3.6	4.2	4.5	1.8	3.1	2.4	1.9	1.2
金融	M2(yoy)	5.3	0.9		2.2	1.5	3.1		3.1	4.5	5.5	
	株価指数(加権指数)	7,824	8,506	4,591	8,573	7,524	5,719	4,591	5,719	4,871	4,460	4,591
	短期金利(オーバーナイト)	1.56	1.97	1.93	2.08	2.10	2.14	1.40	2.09	1.93	1.41	0.87
	為替レート(NTドル/ドル)	32.5	32.8	31.5	31.5	30.4	31.2	33.0	32.0	32.7	33.1	33.1
	為替レート(円/NTドル)	3.58	3.59	3.28	3.34	3.44	3.45	2.91	3.33	3.06	2.93	2.75

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%)、貿易統計は再輸出と再輸入を加算した新ベース。

4. 韓国経済の概況

- ・ 景気は一段と減速している。11月の鉱工業生産は輸出の不振を主因に前年比14.1%減と統計開始以来最大の減少を記録した。また雇用環境が悪化する中で（11月の失業率は3.3%に上昇）、11月の小売売上数量も前年比5.9%減と前月（同3.7%減）よりさらに減少幅が拡大した。ただし、ウォン相場と株価の下落は11月下旬以降、一服している。
- ・ 12月の輸出は中国など主要地域向けが軒並み前年比二桁の減少となる中で前年比17.9%減となった。この結果、2008年通年の輸出は前年実績を下回る前年比13.6%増にとどまったが、輸入は原油価格高騰から同22.0%増に拡大。2008年の貿易収支は97年の通貨危機以来11年ぶりに赤字に転じた。
- ・ 韓国中銀は1月9日、景気下支えのための利下げ（3.0% 2.5%）を決定した。

韓国：ウォン為替相場と株価の推移



(出所)CEIC

韓国の主要経済指標

		2006年	2007年	2008年	08/1Q	2Q	3Q	4Q	08/9月	08/10月	08/11月	08/12月
GDP (yoy)	実質GDP	5.1	5.0		5.8	4.8	3.8					
	うち民間消費支出	4.5	4.5		3.4	2.3	1.1					
	うち固定資本形成	3.6	4.0		0.5	0.1	1.4					
	うち設備	7.8	7.6		1.4	0.7	4.7					
生産	鉱工業生産 (yoy)	8.4	6.8		10.6	8.6	5.6		6.1	2.3	14.1	
消費	小売売上高 (数量, yoy)	4.1	5.3		4.0	2.5	1.1		1.8	3.7	5.9	
貿易及び 対外 関連	貿易収支 (10億ドル)	16.1	14.6	13.3	6.6	0.3	7.9	1.5	2.1	1.0	0.0	0.5
	輸出 (yoy)	14.4	14.1	13.6	17.4	23.1	27.0	9.9	27.6	7.8	19.5	17.9
	輸入 (yoy)	18.4	15.3	22.0	28.9	30.5	42.8	9.0	45.4	10.3	15.0	21.6
	経常収支 (10億ドル)	5.4	5.9		5.2	0.1	8.6		1.3	4.8	2.1	
雇用	失業率 (季調値)	3.5	3.2	3.2	3.0	3.2	3.2	3.2	3.1	3.1	3.3	3.3
物価	消費者物価 (yoy)	2.2	2.5	4.7	3.8	4.8	5.5	4.5	5.1	4.8	4.5	4.1
金融	マネーサプライ (New M2, yoy)	12.2	11.4		13.3	13.8	14.0		14.0	13.5	12.9	
	株価指数 (総合)	1,434	1,897	1,124	1,704	1,675	1,448	1,124	1,448	1,113	1,076	1,124
	為替レート (ウォン/ドル) av.	955	929	1,100	956	1,018	1,064	1,364	1,130	1,327	1,390	1,374
	為替レート (円/100ウォン)	12.2	12.6	9.5	10.8	10.3	9.9	7.1	8.7	7.7	6.4	7.2
	C/Dレート (3ヵ月物)	4.48	5.16	5.49	5.45	5.37	5.69	5.44	5.79	6.03	5.62	4.68

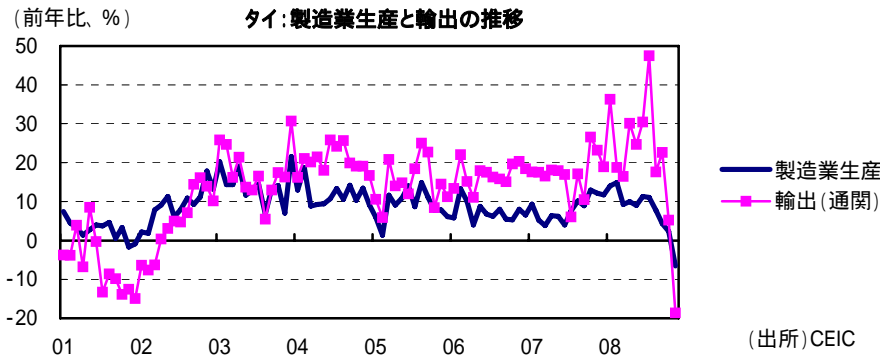
(出所)CEIC

(注) yoy = 前年比 (%)

ASEAN・インド

1. タイ経済の概況

- ・ 景気は大幅に減速している。11月の輸出は、世界的な金融危機を背景とした世界経済の低迷に加えて、反タクシン元首相派市民団体による空港閉鎖の影響から前年比18.6%減（通関ベース）と大幅に減少した。またこうした状況の中で生産と消費もそれぞれ前年比6.6%減、1.6%減と前年水準を下回っており、景気はここにきて大幅に減速している。
- ・ 12月22日に発足したアピシット新政権は早速、総額3000億バーツ（GDPの約3%）の景気刺激策の実施を決めた。さらにタイ中銀も景気の急速な悪化を受けて12月3日の大幅利下げ（1.00%ポイント；3.75% → 2.75%）に続いて1月14日にも0.75%ポイントの利下げ（2.75% → 2.00%）を決めた。



タイの主要経済指標

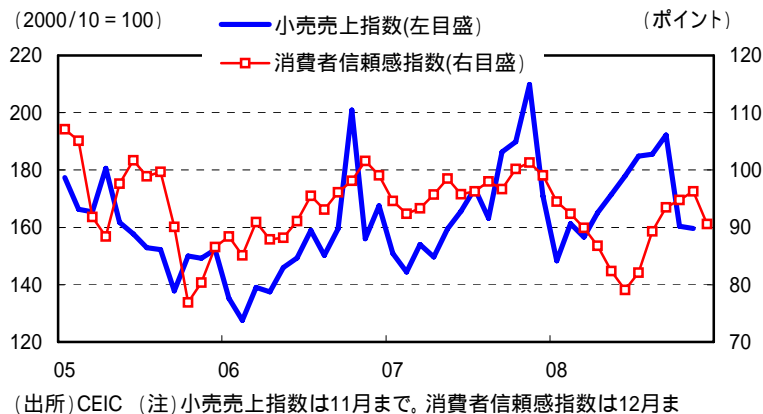
		2006年	2007年	2008年	08/1Q	2Q	3Q	4Q	08/9月	08/10月	08/11月	08/12月
GDP (yoy)	実質GDP	5.2	4.9		6.0	5.3	4.0					
	民間消費	3.0	1.6		2.7	2.5	2.6					
	総固定資本形成	3.9	1.3		5.4	1.9	0.6					
生産	製造業生産指数(yoy)	7.3	8.2		12.8	10.3	7.5		4.6	2.3	6.6	
消費	総合消費指数(yoy)	2.3	1.5		4.7	4.0	5.2		5.9	2.8	1.6	
投資	民間企業投資指数(yoy)	2.2	0.5		5.9	4.6	3.7		3.3	2.2	1.3	
輸出入	貿易収支(10億ドル)	0.9	12.1		0.3	1.4	0.5		0.6	0.6	1.2	
	輸出(yoy)	16.9	17.2		23.2	28.3	28.4		22.6	5.2	18.6	
	輸入(yoy)	9.0	8.7		37.9	29.3	39.9		39.3	21.7	2.0	
国際収支	経常収支(10億ドル)	2.3	14.0		3.0	0.1	1.3		0.3	1.1	0.9	
	外貨準備高(10億ドル)	67.0	87.5	111.0	110.0	105.7	102.4	111.0	102.4	103.2	106.3	111.0
雇用	失業率(季調前)	1.5	1.4		1.6	1.4	1.2		1.1	1.2	1.4	
物価	消費者物価(総合,yoy)	4.6	2.2	5.5	5.0	7.5	7.2	2.2	6.0	3.9	2.2	0.4
	消費者物価(コア,yoy)	2.3	1.0	2.3	1.5	2.8	3.0	2.0	2.6	2.4	2.0	1.8
金融	マネーサプライ(broad M,yoy)	8.2	6.3		5.7	4.4	4.7		4.7	5.3	7.3	
	商銀貸出残高(yoy)	3.8	3.9		11.1	12.1	14.3		14.3	16.7	18.2	
	不良債権比率(3M基準,%)	7.5	7.3		6.8							
	株価指数(SET)	680	858	450	817	769	597	450	597	417	402	450
	為替レート(円/バーツ)	37.9	34.5	33.3	32.4	32.2	33.8	34.8	34.2	34.4	35.0	35.0
	為替レート(円/バーツ)	3.1	3.4	3.1	3.2	3.2	3.2	2.8	3.1	2.9	2.8	2.6
インターバンク金利(3M)av.	5.16	4.04	3.57	3.37	3.38	3.81	3.71	3.89	4.00	3.97	3.16	

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%)

2. インドネシア経済の概況

- ・ 景気減速感が強まっている。インドネシア財務省発表の速報値によれば、2008年の実質GDP成長率は前年比6.2%と通年で6%台の成長を確保した模様である。ただし、試算では2008年10~12月期の成長率は同5.9%と、7~9月期の同6.1%からさらに減速している。世界的な金融危機の煽りで銀行貸出が伸び悩んだ影響などから小売上の伸びが鈍化しているほか、先進国をはじめとする世界経済の悪化から、企業の間には雇用削減の動きが広がる中で消費者マインドも悪化に転じている。
- ・ こうした中でインドネシア政府は、2009年年初から31分野で事実上の減税を行うなど景気テコ入れに乗り出した。また中銀も12月4日(9.50% 9.25%)に続いて1月7日にも政策金利の引下げ(9.25% 8.75%)を決めた。先行き景気減速懸念が強い中、4月の総選挙、7月の大統領選を前に追加の景気刺激策が講じられよう。

インドネシア:小売上指数と消費者信頼感指数の推移



インドネシアの主要経済指標

		2006年	2007年	2008年	08/1Q	2Q	3Q	4Q	08/9月	08/10月	08/11月	08/12月
GDP (yoy)	実質GDP	5.5	6.3		6.3	6.4	6.1					
	民間消費支出	3.2	5.0		5.7	5.5	5.3					
	総固定資本形成	2.5	9.2		15.6	13.1	12.0					
生産	製造業生産(yoy)	1.6	5.6		5.8	3.3	1.6					
消費	小売上(yoy)	4.0	10.4		3.8	8.4	7.5		3.2	15.5	23.9	
輸出入	貿易収支(10億ドル)	39.7	39.6		4.0	1.2	0.9		1.1	0.2	0.9	
	輸出(yoy)	17.7	13.2		31.9	29.6	28.2		30.2	4.9	2.4	
	(除く石油ガス,yoy)	19.8	15.6		25.4	20.9	24.2		33.0	8.2	5.6	
	輸入(yoy)	5.8	22.0		90.6	95.5	81.8		66.3	68.9	15.1	
国際収支	経常収支(10億ドル)	10.9	10.3		2.6	1.2	0.6					
	外貨準備高(10億ドル)	42.6	56.9	51.6	59.0	59.5	57.1	51.6	57.1	50.6	50.2	51.6
物価	消費者物価(yoy)	13.1	6.4	9.8	6.5	9.0	12.0	11.5	12.1	11.8	11.7	11.1
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	14.9	18.9		15.3	17.0	16.9		16.9	17.8	18.3	
	株価指数(総合)	1,806	2,746	1,355	2,447	2,349	1,833	1,355	1,833	1,257	1,242	1,355
	為替レート(北アドル)	9,141	9,164	9,757	9,186	9,259	9,216	11,365	9,378	10,995	12,151	10,950
	為替レート(円/100北ア)	1.27	1.29	1.06	1.15	1.13	1.17	0.85	1.14	0.91	0.80	0.83
	中銀債金利(3ヵ月)	11.74	8.04	9.47	7.96	8.56	9.79	11.55	9.91	11.16	11.50	11.98

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%)、輸入は08年以降、保税区分合算ベース。消費者物価は08年より2007年=100基準。

3. マレーシア、フィリピン、シンガポールの主要経済指標

【マレーシアの主要経済指標】

		2006年	2007年	2008年	08/1Q	2Q	3Q	4Q	08/9月	08/10月	08/11月	08/12月
GDP (yoy)	実質GDP	5.8	6.3		7.4	6.7	4.7					
	民間消費	6.5	10.8		11.7	9.0	8.1					
	総固定資本形成	7.9	9.6		6.0	5.6	3.1					
生産	鉱工業生産(yoy)	4.5	2.0		5.9	3.5	0.6		1.7	2.8	7.7	
輸出入	貿易収支(10億ドル)	29.5	29.2		8.3	12.6	12.5		4.3	2.7	3.2	
	輸出(yoy)	14.0	9.7		19.2	28.9	21.4		16.1	6.7	11.0	
	輸入(yoy)	14.4	12.1		15.8	17.3	14.4		12.5	9.2	14.4	
国際収支	経常収支(10億ドル)	93.5	100.4		23.8	37.0	38.7					
	外貨準備高(10億ドル)	83	119		145	145	114		114	101	98	
雇用	失業率(%)	3.3	3.2		3.6	3.5	3.1					
物価	消費者物価(yoy)	3.6	2.0		2.6	4.9	8.4		8.2	7.6	5.7	
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	17.1	9.5		11.8	15.7	15.6		15.6	13.3	14.4	
	貸出残高(yoy)	11.1	8.7		9.9	12.3	11.2		11.2	11.0	11.4	
	不良債権比率(3M基準,%)	4.8	3.2		3.0	2.6	2.4		2.4	2.4	2.4	
	株価指数(総合)	1,096	1,445	877	1,248	1,187	1,019	877	1,019	864	866	877
	為替レート(リギ/ドル)	3.67	3.44	3.33	3.23	3.21	3.34	3.56	3.44	3.53	3.59	3.55
	為替レート(円/リギ)	31.7	34.3	31.0	32.6	32.6	27.0		31.0	28.3	27.0	25.7
	インターバンク金利(1M,%)	3.54	3.54	n.a.	3.55	3.56	3.56	n.a.	3.56	3.57	3.49	n.a.

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%)、鉱工業生産は05年以降、2000年=100基準。消費者物価は06年以降、2005年=100基準。

【フィリピンの主要経済指標】

		2006年	2007年	2008年	08/1Q	2Q	3Q	4Q	08/9月	08/10月	08/11月	08/12月
GDP (yoy)	実質GDP	5.4	7.2		4.7	4.4	4.6					
	民間消費支出	5.5	5.8		5.2	4.1	4.6					
	固定資本形成	3.8	11.8		2.9	3.0	7.5					
生産	鉱工業生産(yoy)	1.6	3.4		0.3	7.7	10.1		13.6	9.4		
輸出入	貿易収支(10億ドル)	4.4	5.0		2.1	1.9	2.5		0.4	0.6		
	輸出(yoy)	14.9	6.4		2.7	5.3	4.0		1.1	14.8	11.9	
	輸入(yoy)	9.2	7.2		20.1	11.8	6.6		2.5	11.1		
国際収支	経常収支(10億ドル)	5.3	6.3		0.9	0.8	0.5		0.1			
	外貨準備高(10億ドル)	23.0	33.7	35.5	36.6	36.2	35.8	35.5	35.8	34.4	35.3	35.5
物価	消費者物価(yoy)	6.3	2.8	9.3	5.5	9.7	12.2	9.7	11.8	11.2	9.9	8.0
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	22.1	9.6		9.6							
	株価指数(総合)	2,983	3,622	1,873	2,985	2,460	2,570	1,873	2,570	1,951	1,972	1,873
	為替レート(ペソ/ドル)av	51.3	46.1	44.5	41.0	43.0	45.5	48.4	46.7	48.0	49.2	48.1
	為替レート(円/ペソ)	2.27	2.55	2.32	2.57	2.43	2.36	1.98	2.28	2.08	1.97	1.90
	インターバンク金利(3ヵ月,%)	7.37	6.25	5.69	6.45	6.49	5.00	4.83	4.14	4.89	4.43	5.18

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%)

【シンガポールの主要経済指標】

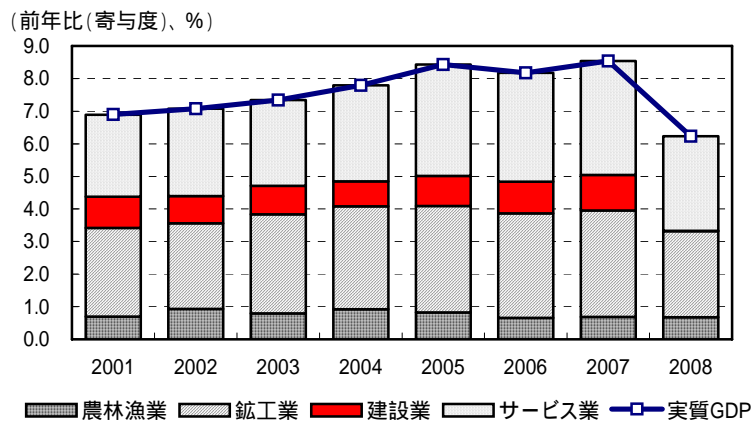
		2006年	2007年	2008年	08/1Q	2Q	3Q	4Q	08/9月	08/10月	08/11月	08/12月
GDP (yoy)	実質GDP	8.2	7.7		6.9	2.3	0.6	p 2.6				
	民間消費	3.3	4.6		4.5	5.1	4.7					
	総固定資本形成	13.5	20.2		30.2	24.1	13.1					
生産	鉱工業生産(yoy)	11.9	5.9		12.5	5.5	10.9		3.2	12.1	7.5	
消費	小売売上指数(yoy)	7.2	3.4		1.0	2.7	1.9		1.2	2.6	5.3	
輸出入	貿易収支(10億ドル)	33.1	36.1		6.2	4.6	5.6		1.5	0.4	1.0	
	輸出(yoy)	18.4	10.1		21.2	26.4	21.2		17.9	4.9	15.3	
	輸入(yoy)	19.3	10.2		32.1	35.5	32.9		33.6	3.5	12.9	
国際収支	経常収支(10億ドル)	47.3	59.0		10.2	9.2	10.7					
	外貨準備高(10億ドル)	136	163	174	177	177	169	174	168.8	162	166	174
雇用	失業率(季調値,%)	2.7	2.1		2.0	2.2	2.2					
物価	消費者物価(yoy)	1.0	2.1		6.6	7.5	6.6		6.7	6.4	5.5	
金融	マネーサプライ(M2,%)	19.4	13.4		11.9	7.5	10.5		10.5	12.1	11.8	
	株価指数(S&P500)	2,986	3,482	1,762	3,007	2,948	2,359	1761.6	2,359	1,794	1,733	1,762
	為替レート(S\$ /ドル)	1.589	1.507	1.415	1.409	1.366	1.397	1.487	1.429	1.476	1.507	1.478
	為替レート(円/S\$)	73.2	78.1	73.1	74.7	76.6	77.0	64.6	74.6	67.7	64.4	61.8
	インターバンク金利(3M,%)	3.46	2.72	1.30	1.52	1.29	1.36	1.02	1.88	1.25	0.81	1.00

(出所)CEIC 他 (注)yoy=前年比(%)、輸出入伸び率は米ドル建てベース。

4. ベトナム経済の概況

- ・ 景気は減速している。2008年通年の実質 GDP 成長率は政府目標の 6.7% を下回る 6.2% にとどまった。成長率鈍化の主因は資材価格の高騰などの影響で、従来 1% 前後あった建設業の成長寄与度が 0% に低下したことにある。また世界的な景気の減速を受けて輸出に鈍化傾向がみられたことから、鉱工業やサービス業の伸びも鈍化した。一方、農林漁業は安定した成長を維持した。
- ・ こうした中でベトナム政府は、12月初めにインフラ投資などを含む 10 億ドル規模の景気刺激策を決めた。またベトナム国家銀行(中銀)は、12月22日に10月以降 5 度目となる政策金利引下げ(貸出基準金利: 10% → 8.5%)を実施したほか、12月25日には通貨ドンの対ドル中心レートを 3% 切り下げた。計画投資省は 2009 年の成長目標を 6.5% と発表した。これを達成すべく今後も追加策が実施されよう。

ベトナム: 実質GDP成長率産業別寄与度(年次)の推移



(出所)CEIC

ベトナムの主要経済指標

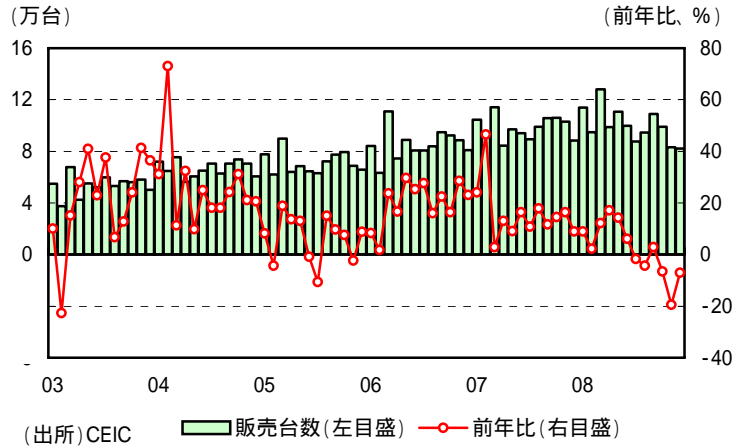
		2006年	2007年	2008年	08/1Q	2Q	3Q	4Q	08/9月	08/10月	08/11月	08/12月
GDP (yoy)	実質GDP	8.2	8.5	6.2	7.5	6.5	6.5	6.2				
	農業生産	3.4	3.7	3.8	3.2	3.3	3.8	3.8				
	鉱工業・建設生産	10.4	10.6	6.3	8.0	7.0	7.0	6.3				
生産	鉱工業生産(ytd, yoy)	18.0	16.7	13.7	23.7	18.5	17.6	13.7	17.6	16.7	15.0	13.7
消費ytd	小売売上(名目, yoy)	22.2	25.0	33.3	33.4	33.3	33.4	33.3	33.4	34.0	33.2	33.3
輸出入 ytd	貿易収支(10億ドル)	4.8	12.4	17.5	8.3	14.2	16.1	17.5	16.1	16.2	17.1	17.5
	輸出(yoy)	22.9	22.2	30.0	24.6	35.9	39.1	30.0	39.1	36.7	34.3	30.0
	輸入(yoy)	20.4	37.0	32.2	75.2	64.9	51.1	32.2	51.1	44.2	38.9	32.2
国際収支	経常収支(100万ドル)	569										
	外貨準備高(100万ドル)	13,383	23,595		25,047	20,970						
物価	消費者物価(yoy)	7.4	8.3	23.1	16.4	24.5	27.8	23.6	27.9	26.7	24.2	19.9
金融	株価指数(VN index)	752	927	316	521	399	457	315.6	457	347	315	316
	為替レート(ドン/ドル)	15,970	16,063	16,506	15,997	16,397	16,583	17,048	16,550	16,795	16,970	17,380
	為替レート(円/100ドン)	0.74	0.74	0.63	0.66	0.64	0.66	0.6	0.64	0.59	0.57	0.53
	プライムレート(翌日物:期末)	n.a.	8.25	11.31	8.75	14.00	14.00	8.5	14.00	13.00	11.00	8.50

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%), GDP、生産、小売、貿易統計の四半期、月次はいずれも年初来累計ベース(ytd)。

5. インド経済の概況

- ・ 景気は一段と減速している。世界的な景気悪化の影響から輸出が10月、11月と2カ月続けて前年比マイナスとなる中で、生産も10月に前年比0.3%減と15年ぶりにマイナスに転じた。11月には同2.4%増とプラスに転じたものの基調は依然として弱い。またリーマン・ショックを契機とした世界的な信用収縮の影響から、インドでも銀行の貸し渋りが広がり、この煽りを受けて乗用車販売が10月以降3カ月連続で前年水準を下回った。
- ・ こうした景気の一段の減速に対してインド政府並びに中銀は、12月初旬に減税や利下げ（レポレート：7.5% 6.5%）を中心とする景気刺激策を発表したのに続き、1月2日にも海外からの借入規制の緩和や一段の利下げ（6.5% 5.5%）を含む追加景気刺激策を発表。これらの政策の効果が注目されている。

インド：乗用車販売の推移



インドの主要経済指標

		2006年	2007年	2008年	08/1Q	2Q	3Q	4Q	08/9月	08/10月	08/11月	08/12月
GDP (yoy)	実質GDP	9.8	9.3		8.8	7.9	7.6					
	農業生産	4.0	5.1		2.9	3.0	2.7					
	実質GDP (年度)	9.6	9.0									
	農業生産 (年度)	3.8	4.5									
生産	鉱工業生産 (yoy)	10.5	9.9		7.0	5.3	4.5		5.5	0.3	2.4	
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	51.8	69.7		19.9	29.3	36.5		10.6	10.5	10.1	
	輸出 (yoy)	21.4	21.5		37.3	36.9	24.3		10.4	12.1	9.9	
	輸入 (yoy)	20.9	25.4		48.6	36.8	50.8		43.3	10.6	6.1	
国際収支	経常収支 (10億ドル)	9.3	11.3		1.5	9.8	12.5					
	金・外貨準備高 (10億ドル)	177.3	275.3		309.7	312.1	286.3		286.3	252.9	247.7	
物価	卸売物価 (yoy)	4.8	4.8	9.1	5.8	9.6	12.5	8.7	12.3	11.1	8.6	6.5
	消費者物価 (yoy)	6.3	6.4		6.3	7.8	9.0		9.8	10.4	10.4	
金融	マネーサプライ (M3, yoy)	19.3	22.6	19.8	20.8	20.8	19.0	19.8	19.0	20.2	19.2	19.8
	株価指数 (BSE Sensitive)	13,787	20,287	9,647	15,644	13,462	12,860	9,647	12,860	9,788	9,093	9,647
	為替レート (ルピー/ドル)	45.3	41.2	43.8	39.8	42.0	44.4	49.2	46.9	49.3	49.8	48.5
	為替レート (円/ルピー)	2.57	2.86	2.36	2.65	2.49	2.42	1.95	2.27	2.03	1.95	1.88
	T B3ヶ月	6.40	7.17	7.65	7.31	7.85	8.99	6.43	8.56	7.44	7.14	4.71

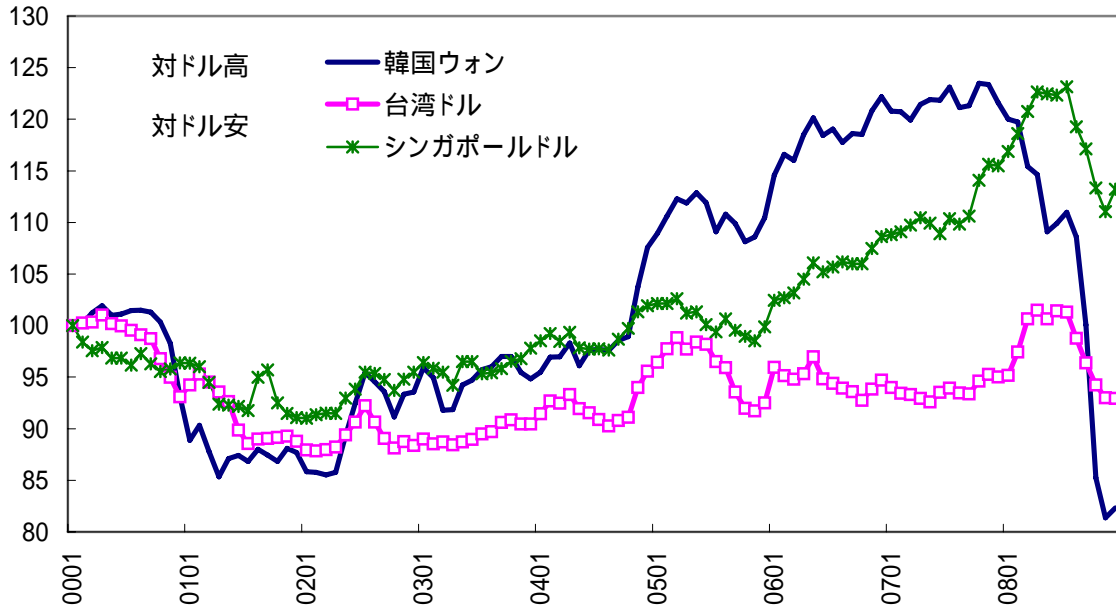
(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)、年度は4月から翌年3月。

アジア通貨・株価動向

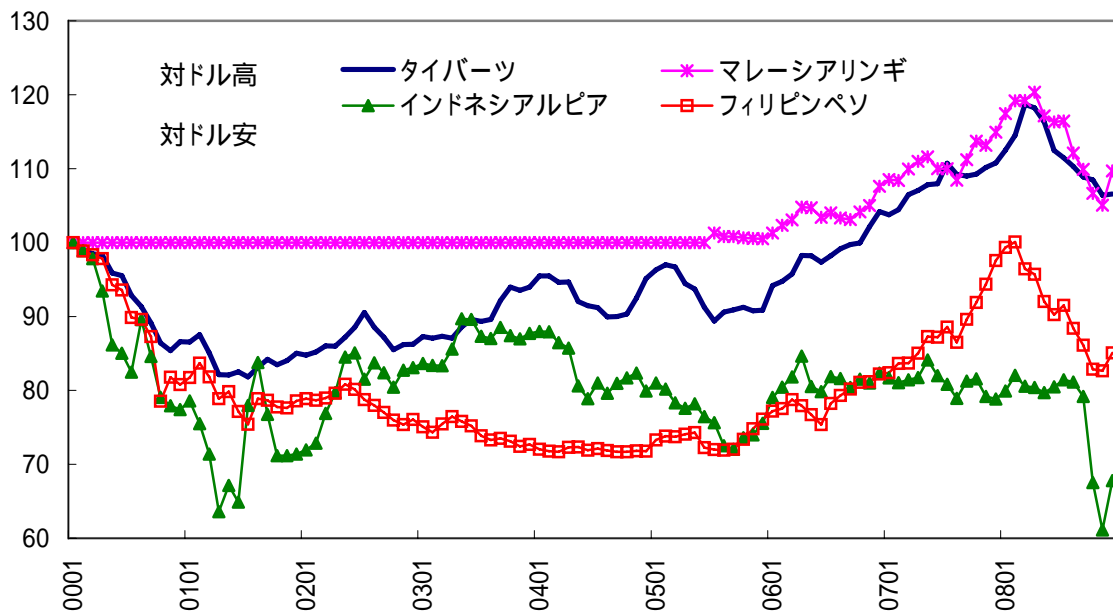
アジア通貨の対ドル相場の推移

< 2000年1月 = 100 >

(2000年1月 = 100)

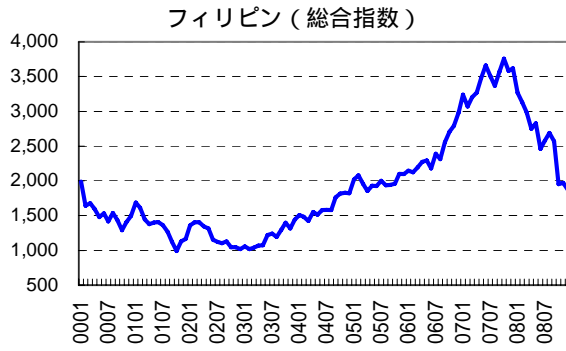
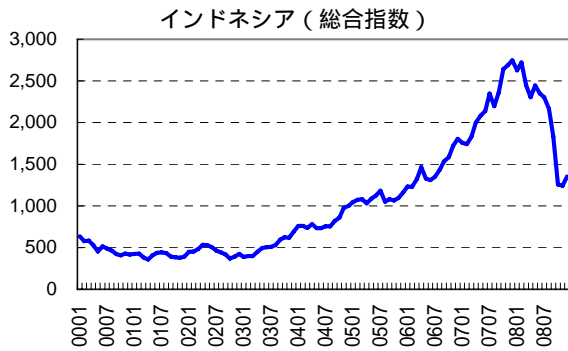
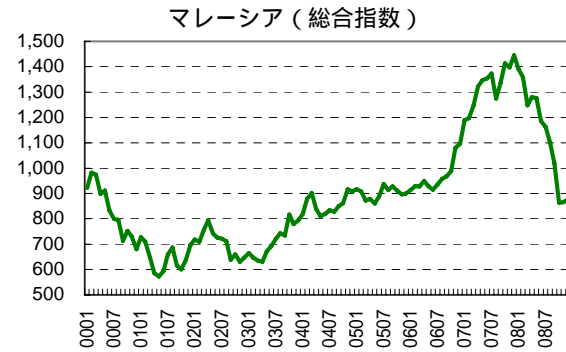
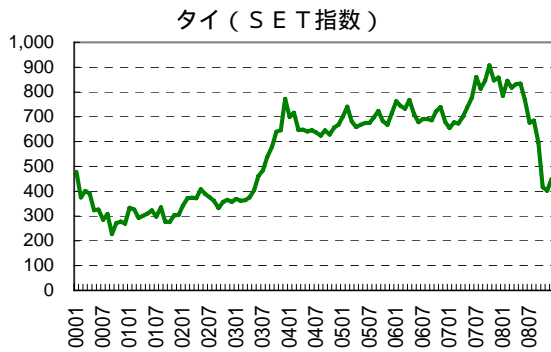
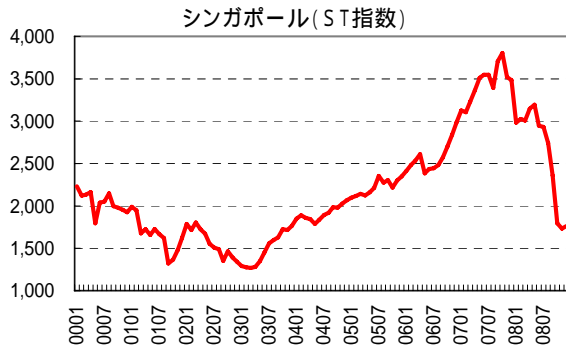
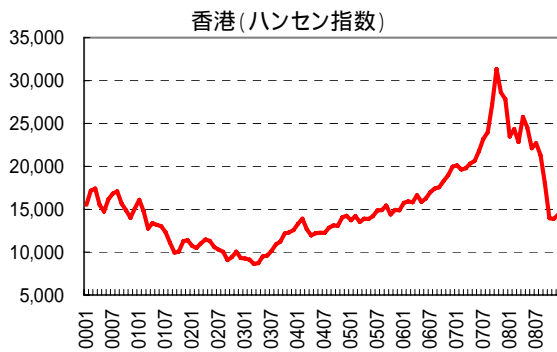
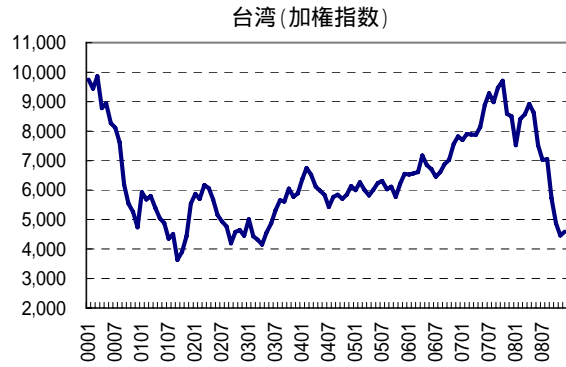
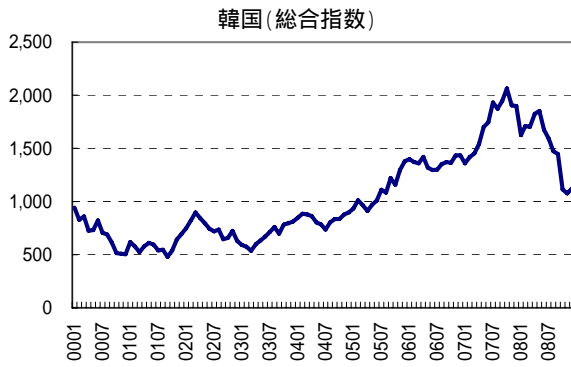


(2000年1月 = 100)



(出所) CEIC

アジア諸国の株価動向（月末値）



(出所) CEIC

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願ひ申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、弊社はその正確性を保証するものではありません。また執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一した見解ではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。当資料は著作物であり、著作権法に基づき保護されております。全文または一部を転載する際は出所を明記して下さい。